



サカタ二友の会ニュース

ピンチの後 チヤンスの 新年が来る

暗闇の夜もやがて明るい朝がくる。ピンチの後にはチヤンスはくる。

1850年にリーマン兄弟によって創立されたリーマン・ブラザーズ(Lehman Brothers)・アメリカ



ニューヨークのリーマン・ブラザーズ本社



屋久島の縄文杉 樹齢4000年以上

の大手投資銀行及び証券会社が2008年9月15日、事実上破綻した。それが引金になって世界中に大波乱が広がりました。トヨタ・ホンダ・ソニーなども減益だとか。今までそれらの会社で働いていた派遣社員が解雇され路上で暮らす悲惨な姿がテレビで流れる。大企業は「葉を落とし枝をきれいに」本体が生き残れると思っっているようだ。

(枝は正社員、葉は派遣)

幹の直径から樹齢7千年と言われたが、三本程の若い木と合体して形成されている、外側の若木は樹齢が2700年らしい。

この長い年月を自然の恵みを受け試練にも耐えて

発行者
株式会社サカタ二
集西楽・サカタ二
ファミリーマート
サカタ二京阪七条店
〒605-0993 京・
東山区七条こころ坂下
・075-561-7974
URL www.sosake.jp/
E-mail info@sosake.jp
とんからりんは
毎月発行の
会員新聞です
編集・酒谷義郎
yosi.rou@sosake.jp

お詫び
12月号に同封する予定の「第5回 報告のチヤンス」が、11月9日開封のチヤンスに封入されず、誠に申し訳ありません。次回お届けいたします。ご迷惑をおかけしましたこと、お詫び申し上げます。



「変」の字が08年の世相を表す漢字に選ばれ、12月12日、森清範清水寺貫主が特大和紙に揮毫された。(上の写真)

今も大地に根を張り枝葉を茂らせ毅然として生きている。節から芽が出て枝に、枝に又葉が繁り、光を受けた葉の光合成で幹が育ち、落ちた葉が肥料に、その繰り返しで幹・幹は枝や葉が無ければ朽ちはたいていただろう。人類は、自然の産物でありながら、自然を人間の都合で支配しようと、「節度」を忘れ、欲望を

持たすために破壊を進めてきた。政治も経済もその後押しをし続けた。自然は異常気象という形で警告を発している。政治・経済も混乱となつていっている。今や人々は「大きい」「お金が全てでない」と気がつきだした。

今のピンチはチヤンス前夜で、案外夜明けは近いのかも知れない。

「変」の字が08年の世相を表す漢字に選ばれ、12月12日、森清範清水寺貫主が特大和紙に揮毫された。(上の写真)

本紙10月号で今年「騙」ではと書いたが、前年「偽」その字はベストテンにも入らなかった。日本は「変人」の小泉さん退陣から、お碗の中の都合でころころと総理が変わり、お碗の汁中の具材はエ工のはなくなりダシガラだけのようだ。

米国では初の黒人大統領が「チエン・チエン(変革)」を掲げて当選。悪名高かった数(ブッシュ2世)氏は1月19日で消える。

加賀正

昨年中は格別の引き立てを賜わり誠に有難うございました。本年も宜しくお願ひ申し上げます。平成二十一年元旦



不景気を 角でつき飛ばせ こって牛

株式会社サカタ二

代表取締役
常務取締役
相談役

酒谷宏之
酒谷宗男
酒谷義郎
櫻木明子

(集西楽サカタ二・ファミリーマート・サカタ二京阪七条店)
ファミマ・店長

お知らせ 三十三間堂通し矢・(1/18) 49回50回朝粥食べておオシャベリ会



1月18日(日)
三十三間堂・通し矢協賛：
ファミマ店頭で
酒無料接待
ファミマ弁当お買い上げ
の方2階で柏汁進呈
10時～準備終了まで



上の催で、1月の朝粥食べておシャベリ会は第4日曜日です
第49回・朝粥会(要予約)
参加費：300円(会費200円)
1月25日(第4・日曜日)
お話：松下資料館：
館長 川越森雄 様
松下幸之助と成功を支えた「むめの」夫人

朝粥会は最大でも40人分しか準備できません。現在後数人で締め切りになります。講師のご了解をえてお話は「楽々ホール」(70名可)で致します。お話のみ参加もお申込み下さい。定員で締切!



第50回記念(2/15)
朝粥食べておシャベリ会(予約要)
特別講演：京のわらじ医者
早川一光先生講演
開催は49回と同じ形です。講演のみのご予約受けます。参加券発行。

変は「かわる」「かえる」の意味を持つ字。変化はヘンカ・ヘンゲともよめる。日本には戦争を事変と読み変えた過去がある。

今年はどうやら「変えられる年」になりそう。竜馬の言葉「日本を洗濯致し申し候」が出来る。

良い悪いは別、昨年は「変化」が多かった。人々は「来年こそ自他共に新しく変りたい」との願いをこの字に込めたのだから。

ヨシイちゃんのひとりごと

あの戦争は何だったのか



東条英機首

これは12月24日(水)、クリスマスイブ。TBS系で午後6時55分から11時30分まで2部に分けて流された番組のタイトルです。番組案内で、「日本の戦争常識とウソ」を書かれた保阪正康氏のオリジナルテキストをもとにドラマとドキュメンタリーだと知り、見ることにしました。テレビをご覧になった方も多いと思います。

相役の「北野たけし」や他の出演者の緊張感溢れる演技は見事でした。あの戦争とは私が国民学校2年生の時、始まった太平洋戦争のこと。(注・尋常小学校が昭和6年国民学校になった)その朝のラジオで開戦を知った明治20年生まれ(の祖父は)「遂にヤッター」と大声で喜んでいました。私もワクワクした気分になっていました。学校へいくと「軍艦マーチとラジオニュース」が講堂の上のスピーカーから大きな音で流れていました。支那事変(日中戦争)の南京陥落の市電の花電車。紀元2600年の行事。日独伊三国

同盟。ヒットラーユーゲント(ドイツ青年団)活動。山本五十六の国葬など見聞きしたこと、参加したことをテレビ画面を見ながら思いだしました。

そのころ戦争に反対するのは国賊、周り全てが戦争協力者、支持者でした。祖父も私も家族全員もです。我が家の東隣りの看板屋さん。屋根に空中戦で被弾した日本軍の飛行機の絵が描かれていました。書いたおじさんは警察に引張られていききました。祖父は「アーキーで赤や、隣の子とは遊ぶな」と言いつけました。暫くして看板屋さんはいなくなりました。

アローイ

十・金沢ひろあき

そんな時代が敗戦で百八十度変り、63年間戦争の無い平和日本です。テレビ終盤で、徳富蘇峰(西田敏行演)が「なんでもあのような指導者がこの国のかじ取りをしたのか」と

五年に学ぶ

その一・よだれ 祖母が常に「商いは丑のよだれや」と言っていた事です。今と違い運送に「牛(馬)車」が活躍していた時代です。牛は身近な親しい動物で、重い荷物を積んだ荷車を牛が漕をたらしながら一歩一歩前へ進む姿を「商い姿勢」にたとえたのです。



十二年に一度は思い出すのですが他の「年」は忘れ失敗ばかりで悔やんでいます。その一・お稲荷さんと牛 1973年(昭48)五年、

当時は酒卸の仕事をしていました。ある洋酒メーカーから「陶器牛の置物に

門を入ると、石のライオンが2つ出迎えます。日

午後、タイらしい暑さになった中、ピマール遺跡の見学です。ピマールは11、12世紀のクレール人のアンコール紀の遺跡。日本で言えば平安(コル)の像があります。時代です。同じクメール文化のアンコールワットに似ています。古代このあたりは、アンコール帝国の領土だったようです。これだけの大寺院を建てるのですから、その当時は豊かだったのでしょうか。最初、ヒンズー教寺院として作られ、その上に仏教を追加したのだそうです。今は廃墟で、遺跡公園になっています。ありませぬ。清らかな水をたた

え、花などを咲かせていたの

してあるのです。中央の塔は、20世紀中頃、発掘調査の後の再建です。

梅酒を詰めたセツト(千円売価)を販売してほしい頼まれまし。検討してお正月に「稲荷さん」で売る計画で酒臨時販売免許や神社前の出店の手配をしました。初参りにお稲荷さんに来られる人数で数量を予測「6000個」仕入れ5日間販売しました。「お札」や「たこ焼き屋」さんは大繁盛でしたが、当方はサツパリ、売れたのは100個余りで大失敗です。商売の神様お稲荷さんが「お参りの人を商売に利用するな」と罰が当たったのですわ。「神頼みはダメ」と「予測は客観的に」との教訓を得ました。メーカーにご迷惑かけました。

京都&東山 ぶらりピカリ

14

清水寺境内

忠僕茶屋

中学生のころ、父と清水山の祖父の墓へお参りした。その帰りは子安の塔を経て清水さんへお参りして帰ることになった。敗戦から一年余り、世情もやや落ちつき始めていた。お参りの後、当時は藤棚脇にあった「忠僕茶屋」で一休み、わらび餅を食べた。

その時父が「忠僕茶屋」の謂われと西郷、月照の密談が「清水寺」でなされた話をした。



上は元の位置
下は現在の忠僕茶屋

11月号の本欄で「清閑寺」のことを書く際、寺内にあった「郭公亭」で西郷隆盛と月照上人が謀議したと知った。それまで父の話で「清水寺」だと思っ

た。「安政の大獄」で幕府側からならまれ逃れ、たどり着いた薩摩藩で受け入れられず月照は、西郷隆盛と一緒に錦江湾で入水自殺を図り死去した。その事件後、重助は幕府側に捕らえられ、京都で約半年間の獄中生活、解放されてからも月照を慕う気持ちはぬく

い出せた。閑話休題 さて「忠僕茶屋」は、20年程前現在地に移って営業されている。茶屋の初代は

大槻重とにも、同寺境内にあり、助(綾部出身)の店を営みながら月照の墓を守り続けた。後、西郷隆盛からの援助を受けて茶屋を改装、寺から茶屋の営業権を保証され、屋号は「忠僕茶屋」と改められた創業から38年以上経った現在に至る。(現在当主は重助の曾孫)

重助が明治26年(1893)に亡くなったあと、同32年に顕彰碑建立された碑正面には、「忠僕重助碑」と西郷隆盛の弟従道揮毫している。(あやべ新聞ホームページ等参考)

れ、激しい拷問を受けたが、喋らず自ら舌を噛み切り、壁に頭を打ち付けて自害するという壮絶な最期をとげた。この人の遺徳を讃え寺僧たちの援助で、「舌きり茶屋」ができた。幕末の「尊皇攘夷」

「河は呼んでいる」に挑戦中。ピアノは叩けば弾けると思っていました。音は出ますが「曲」にはなりません。来年から「七条童謡コーラス」にも参加です。正に「としよりのひやみず」。



「忠君愛国」は遙か昔の話になったよつだ。

参加の生徒さんはお若い？女性ばかり、白髪頭で参加の「黒一点」指先を鍛え、声を出す」オ

「いろいろカルタ」としてよりのひやみずゲーム。今は全盛ですが、昔はお正月といえは「いろはカルタ」こま回し、羽子板でした。今私は「と」の字を体験しています。

去年2月から「中高年のピアノサロン」に参加、美しい先生に「手をとって」貰いながら「ピアノ」を習

マケに美女？に囲まれ気分は「ハーレム」は冷や水でなく男冥利につきます。一人ではモッタイナイ。男なら出てきてえなあ。

ボケマヘンデエー・S

京阪七条交差点をめぐる

(17)京都市電型

沖中忠順 (おきなか ただより)



【写真説明】9000型が登場した時、ライオンは正面に1個、扉は両端に設置されています。写真提供は同好の士・山本 寛さん。

京都市電のスタイルは、日本で最も優美だと言われ、京都市電型と名付けられ、京都人自慢の種の一つでした。このスタイルが市民の前にお目見えしたのは1937(昭和12)年です。

最初の型式は600形で、大きな窓を境に上を黄土、下を緑色に塗り分け、子どもたちから「青電」と名付けられ人気者になりました。終戦直後、「青電」に乗って大丸行ってきたあーが自慢話となる一幕もありました。

スタイルを印象つけたものは、正面が5度傾斜しており、丸みを帯びていることで、女性の目撃した。本髪を思わせるものがあるとも

第50回記念 09年2月15日(日)

朝粥食べておしゃべり会 第1部：朝9時スタート

(ギャラリート集)
食前・「ロミオとジュリエット」コンサート

宮原春彦 & 佐々木ゆか・懐かしの歌謡曲
会費：300円(友の会員200円)
朝粥参加の方は、2部にそのままご参加できます。(定員36名位)
必ずご予約を。

第2部：10時30分～ (案々ホールにて・定員70名)

お話：早川一光 先生
毎土曜日朝 KBSラジオ「ばんざい人間」や、京のわらじ医者として活動されている先生です。
2部だけご参加も出来ます。
会場費100円以上ご負担下さい。定員で締切りですご予約してください。



参加の生徒さんはお若い？女性ばかり、白髪頭で参加の「黒一点」指先を鍛え、声を出す」オ

酒屋で生きて 生かされて

第三十四話 コンビニ競合

「集西楽」スタートまでに当社はファミマ本部と競合店対策を色々協議しました。2階部分の当社計画には余り協力が得られませんでした。その頃です。弟(宗男常務)が運営していた酒屋(有・山科いずみ屋)を閉店して手伝うと申し出て呉れましたので今の「集西楽」の方向が確定することが出来ました。

当社の基本的な考え方はとんからりに掲げている方向「店はお客様のため、地域のためにお役にたつてのみ存在価値がある」と思っています。「べじべじ倶楽部」や「アチヨボ」もその延長上での仕事でした。

今度の「集西楽」ギャラリーカフェ「集・酒屋スペース」西・貸し会場イベントホール「楽の集合体は「酒屋」以外全く経験の無い事業でした。「駅伝ライブ」で幕開けし、「朝粥食べておシャベリ会」を実施しました。

「集西楽」のようなスペースのあるコンビニは当時も今も無いのですから、手探りの連続でした。事業として単体(2階)だ

けでは今も大変ですが、何とか良い方向に進んでいます。「ギャラリーカフェ集」の09年中のご使用はご予約で全て決まりました。

「楽々ホール」も落語会は多くの方々のご参加、イベントのご利用も増えて来ました。「石の上にも3年」とはよく言ったもので「コンビニ」の上でもそれは通用しました。

当社の昨年度決算(08.9)で「自己資本比率は85%」になり今年度(順調なら)で60%になれるまで向上するところまで来ました。

2013年創業1000年を向かえることになりました。これは祖父・父・私・現社長と4代にわたってご支持くだ

さつた地域の方を始め多くの方々のご支援のお陰です。感謝をし更に気を緩めることなく進んで参ります。私は運の良い方で、行き詰まって苦しい土壇場で何時も救われます。人にも恵まれ家族、兄弟妹も仲良く過していきま

武者小路実篤先生(1885-1976) これを書きながら「友情」に泣かされ、新しい村に憧れた青年時代愛読した武者小路実篤さんの「仲良き事は美しき哉」という言葉を思い出しました。会員様、本年も宜しくお引き立てをお願い申し上げます



武者小路実篤先生(1885-1976) これを書きながら「友情」に泣かされ、新しい村に憧れた青年時代愛読した武者小路実篤さんの「仲良き事は美しき哉」という言葉を思い出しました。会員様、本年も宜しくお引き立てをお願い申し上げます

お酒の四方山話 日本酒の効果・三

善玉コレステロールを増やす

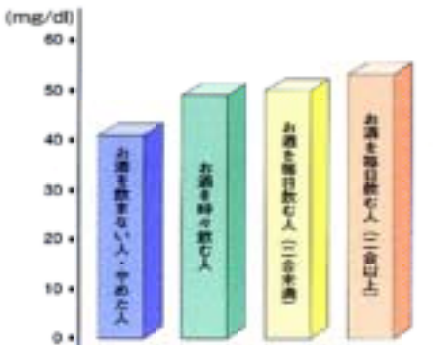
心臓の動脈硬化は、血清総コレステロールが高くなると促進されます。ところで、総コレステロールにはいわゆる善玉コレステロール(エロコレステロール)と悪玉コレステロール(ロコレステロール)の2種類があります。このうち、善玉コレステロールには、血管や組織に溜まったコレステロールを肝臓に逆輸送して処理するという働きがあります。

つまり、総コレステロールが高くて、善玉のほうが多ければ動脈硬化になりにくい、ということ。そして適量のお酒を飲むと、この善玉コレステロールが増えるという効果が現われます。心筋梗塞の主な発生源は、高血圧と高コレステロール血症で、お酒は悪影響しないというのが現在の常識です。むしろ、ふだんからお酒を飲んでいる人のほうが心筋梗塞にかかりにくいというデータが多数あります。血圧との関係なら、お酒よりはむしろ塩

分の取りすぎと肥満に気をつけましょう。

(1926年、東京都出身(財)老年病研究所所長 日本酒造組合中央会h pより)

■飲酒と善玉コレステロールの関係 (40~59歳・男性)



●道辺先生の研究による「HDLコレステロールに対する酒・タバコの影響」より

とんからりんの歌に「助けられたり」がある。一人の人間は四方八方で多くの人と結びつき繋がって人間社会が成り立っているのでしょう。未曾有(みぞう)の危機でも、戦時を思えば「おなら」みたいなもの。あの時代を生きた人もまだ多い。金ある人、力ある人、時間のある人。知恵のある人、皆の力を集めれば今年も元氣元年です。

豊田勇造七条ライブ 3rd

開催日: 2009-1-17(Sat)
OPEN 18:00 START 19:00

豊田勇造(とよだゆうぞう)

今回の七条ライブも、**オルガン奏者にしのけい**、YUZO BANDとともにプレイする**ベーシスト山田晴三**を迎え、いつもとは一味違ったライブをお届けします。真冬の夜。勇造の歌声が、冷えたココロを暖めてくれる・・・。

前売・予約 ¥3,000
当日 ¥3,300



編集後記

お正月の「とんからりん」で面白い、うれしいことを書いていた方が多いだろうと苦労しました。

すぐに「ノーベル賞」が思う浮かびましたが、物理・化学等はチンプンカンプン男で精々貰えるのは酒の「ノーベル賞」書けるわけがない。

去年の世相のためか、「蟹工船」がよく読まれたそうで、50数年ぶりに再読し、小林多喜二をと考えたのですが2月号(故あり)にします。

74年余り生きていたので、父より12年、祖父より17年長く生きたことになりました。目標は108歳まで生きると決めています。チョツと無理かなあ。

そこで当面の目標を母の歳90歳にしました。もう16年はある。ここまでに多くの方々に助けて貰っている。少しは助けた人もあるかも。